

議 平生町
議会だより

第 114 号
 2010年1月22日

発行：平生町議会
 〒742-1195
 山口県熊毛郡平生町大字平生町 2 10-1
 TEL 0820-56-7110 FAX 0820-56-7109
 発行責任者：福田 洋明
 編集：議会広報広聴調査特別委員会



新たに配備された消防ポンプ自動車（出初式）

12 月 議会報告 いっぱい質問	定例会	2ページ
	委員会審査報告・臨時会	3ページ
	いっぱい質問	4ページ
	研修報告	9ページ



平生小学校仮校舎

小・中学校耐震化の 補正予算成立

第8回平生町議会定例会は、12月9日から17日までの9日間の日程で開かれました。

本定例会では事件3件、補正予算8件、条例3件が上程されました。各議案は二つの常任委員会に付託し、承認を経て、本会議で全会一致、または賛成多数で全て可決、承認されました。

5人の議員が一般質問に立ち、町政の諸課題についての取り組みを質しました。

**一般会計補正予算
8億7526万円増の
61億9074万円**

今回の補正予算の主なもの、学校耐震化のための平生小学校教室棟の建て替えと平生中学校屋内体育館の耐震補強工事に対する国の補助による補正予算が組み込まれたことです。

その他の補正は、景気対策に対する国の一次補正に関連するもの、人事院勧告に従う人件費の補正や、インフルエンザ対策に対する補正等が主なものです。

町長は、国の第一次補正

予算に対応して町の7月と9月に補正予算として組み込んだ「地域活性化・公共投資臨時交付金」および「地域活性化・経済危機臨時交付金」関連については今後、新政権の対応を注視していくが、今のところ「子育て応援特別手当」以外に補正予算への影響はない模様だと述べました。

二十一年度補正予算の主なものとは次のとおりです。



平生中学校体育館

歳入補正

- ▽国庫支出金 6億2384万円増
- ▽県支出金 931万円増
- ▽諸収入 5058万円増
- ▽町債 1億9490万円増

歳出補正

- ▽総務費 1013万円増
- ▽民生費 869万円減
- 内 児童福祉費 688万円減

▽土木費 214万円減

▽教育費 8億6864万円増
(小・中学校耐震化)

その他に、町長は行政報告の中で次のように報告しました。

新型インフルエンザ感染者が10月後半以降急激に増えたため11月から休日診療所の医師・看護師の体制強化を図っている。

ワクチン接種については10月末から妊婦や基礎疾患を有する人達から順次開始している。

委員会審査報告

産業文教常任委員会

12月9日の本会議にて付託を受けた所管事項について、12月14日に審議した結果、付託案件全て承認しました。主な審議経過は次のとおり。

質 年度の夏前には完成させたい。
質 学校耐震化工事はどのような発注の形態を考えているのか。
答 指名競争入札とし、平生小学校は分離発注で、中学校については業務内容を勘案し、一括発注とした。

質 教室も予定していたが、体育館で代用となった。
質 公共下水道の取り組みはどうなっているか。
答 20年度末の普及率は51.7%、水洗化率は81.8%。

質 地震防災マップの作成は、今後どのような流れで作成業務を進められるのか。
答 発注時期は2月頃、コンサルタントに委託する予定。平成22

質 仮設校舎の借上料が減額になったのはなぜか。
答 当初予算では多目的

質 平生幼稚園の3歳児の規定はどうなっているか。
答 3歳児については現行1学級35人以下を20人以下とする。

総務厚生常任委員会

本会議にて付託を受けた所管事項について、12月15日の委員会で審議した結果、付託案件全て承認しました。主な審議経過は次のとおり。

質 多かつたのが原因。
質 衛生費で保健師賃金の増額の理由は何か。
答 保健センター事務職員がの病休に伴い代替として保健師を充当したため。
質 火災の時消火栓のふたが開かなかつたと言ふ事例があった。点検はどう行っているか。

質 昨年11月にも点検している。不具合な物については修理していく。
質 防火水槽の設置の経緯はどうなっているか。
答 古い防火槽についてはその地域の地盤の状況に応じた最適な工法で工事を行っていく。

質 民生費の保育料が減額となった理由は何か。
答 8、9月に転出者が



平生幼稚園

第7回

臨時会

第7回平生町議会臨時会が11月30日に開催されました。

提出議案は、人事院勧告に基づき町一般職の給与および期末勤勉手当、議員および町長等の期末手当を改正するもので各案は全会一致または賛成多数で全案可決されました。改正内容は次のとおり。

	内 容	改正(削減)	1人当りの平均削減金額
町一般職	給 与	0.2%	約9,000円
	期末勤勉手当	0.35ヵ月	約110,000円
議 員	期末手当	0.25ヵ月	約59,000円
町長等	期末手当	0.25ヵ月	約180,000円

以上の改正により、約1,745万円の削減になりました。



瀧上正博 議員

いっぱん質問

General in **ココ** が聞きたい



質 後期高齢者医療保険料滞納者への対応は

答 納付相談をしっかりとっていく



後期高齢者医療保険相談窓口

質

当町の後期高齢者医療保険料は、08年度の決算では普通徴収保険料（年金が月、1万5000円以下）の滞納額が57万9000円となっている。保険料は、生活がいくら貧しくても全額免除はない。10年度は、保険料の値上げが予定されているが、滞納者への対応は、資格証明書の発行に対する対応は。

答

町長 口座振替等の利用推進の広報活動をする。また滞納が累積する前に、初め段階から相談に乗って納付相談をしっかりとっていく。資格証明書の発行については、国から特別悪質な場合を除き、原則として交付しないよう通知が出されている。本町としても、そういう立場で基本的に対応していきたい。

質 子供へのワクチン接種助成の考えはないか

答 接種が受けられない事態は回避できる

質 新型インフルエンザが猛威をふるっている。当町では、全小中学校で学級閉鎖が行われている。ワクチンの接種費用は、2回接種となれば6150円と高額であるが、子供へのワクチン接種は、家庭の経済事情により接種が受けられない事態はどうしても避けなければならない、子供へのワクチン接種の助成の考えはないか。

質

答 町長

低所得者層（生活保護世帯、町民税非課税世帯）に対しては、ワクチン接種費用を免除するため、所要の経費を補正予算に計上している。子供へのワクチン接種は、経済的な事情で接種が受けられない事態は回避できるのではないかと現段階では判断している。当面は、感染予防に全力を挙げている。



始業式後の授業（平生小）



平岡正一 議員

質 第四次総合計画町長の指導力発揮は

答 指導性を発揮していく

質

十年前に策定された現在の総合計画を読み直してみたが、きれいな言葉の羅列で日本中のほとんどの町で通用する内容になっている。

また行政を進める上でも役立っていない。

次の計画は多額の経費をかけて外部に委託する方法は取らずに、町長自らが指導力を発揮して、役員組織の知恵を集めた手作りでの費用も節約できる計画にすべきと思う。その際、町長の町づくりの基本理念を盛り込む必要がある。

答 町長

今回の総合計画策定は、アンケートをベースにして将来のこゝを見据え、「住みよさを実感できる町」を目指していくという大きな実感目標を立て取り組んでいく。策定委員会を開催し、副町長を中心に既に協議を始めていく。



2000人に配られたアンケート用紙

質 工事前払金が町財政に影響。改革を

答 国の指導のもとに対応している

質

公共工事を発注すると40%の前払金を支払うことになっている。今後大型工事の発注が多く見込まれるが、今回の補正予算で4億円の時借入金の利子として120万円が計上されるなど町財政に与える影響が少なくない。

前払金は、特定の保証会社の保証が必要で手数料がその会社に入る仕組みになっている。その金は保証会社が管理しており、業者には出来高に応じて支払われている。制度の改革が必要と思う。

答 町長

国から前払金制度について、適切に利用するように要請がきている。これに基づいて対応している。

また、業者からも制度継続の要望がある。円滑に事業を遂行するための配慮は必要であり、この制度を継続して行っていくたい。





細田留美子 議員

質 備品を大切に使用できるシステム作りは

答 備品台帳をデータベース化している

質 公共施設の備品管理について尋ねる。行事や掃除などで利用者が備品を使用するが、公共の財産として効果的かつ大切に使用されるような備品の整備と管理体制は取られているか。

答 教育長 施設の管理面においては利用者の方が気持ちよく快適に利用できるようにと、利用できるような工夫を基本に挙げて努力している。管理体制については、十分ではないが大切に管理をしていこうという姿勢で臨んでいる。



大野公民館まつり

備品台帳を整備されているが、相互に利用するなど有効利用はされているか。

備品台帳については、データベース化をして、だれでも使える状況にある。

質 電動車椅子サッカーの取り組みは

答 具体的な実施計画を策定していく

質 平成23年10月に、国体と全国障害者スポーツ大会が山口県で開催される。県も積極的に動き出しているが町内での取り組みを聞く。電動車椅子サッカーを町内で開催するが、どのような行事を想定しているのか。48年ぶりとなる国体が町民の記憶に残るすばらしいものとなるよう取り組みまれているか。



電動車椅子サッカー

答 町長 昨年の2月に18名の委員で平生町の実行委員会を設立した。これから具体的な実施計画を策定していく。社協やいろんな福祉関係の団体等と連携をとりながら、充実した計画にしていく。

答 教育長 町が活気づくよう今後向こう2年という中で、できる限りのことをしていく。



岩本ひろ子 議員

質 町諸団体等に対する運営補助金について

答 しっかり精査していく



平生町音楽協会主催 第44回音楽鑑賞会

質 町は財政に余裕があるとは考えられない。その中で、補助金を支出するということは公益上必要がある場合に限られていると思う。

諸団体に対して補助金を支出している事が本町の公益の増進に寄与しているか否か個々の団体についてどう検討されているか。

また、恒常的に運営費として補助している諸団体の総見直しの取り組みはどうか。

答 町長 補助金については、地方自治法に基づいて公益上必要がある場合において、補助することができるとは。本町では27団体1218万円を支出している。それぞれ各団体から、事業計画書、実績報告書の提出を義務づけ、しっかり精査をしながら、補助金の妥当性について判断をしている。

質 環境教育事業について

答 体験的な活動を重視していく

質 各教科や総合的な学習の時間に児童生徒の発達段階に応じた環境教育が必要とされている。全体的な目標計画の作成についての取り組みはどうか。

学校施設を環境に配慮した施設に改修したり太陽光発電や燃料電池等導入し、これらの施設を活用した環境教育を進めることが求められる。

財政難の時代にどう対応しようと考えているか。



平生小学校完成予想図

答 教育長 学校教育全体において、身近な環境から地球規模の環境まで環境教育を充実させるため課題解決的な学習や体験的な活動を重視している。

また、学習指導要領があり、これに基づいて学校が特色を出し、創意工夫して主体性を持って学校長の責任で学習課程を編成をしていく。



田中 稔 議員

質 町政の課題と対策は

答 着実に取り組んでいる



体験農園収穫祭 (12月)

質

今後の財政需要の増加に対処するため、町長は過去の約束や監査意見書の答申の実現が急務である。

- ① 安定的な財源確保と持続可能な行政基盤の確立について。
- ② 第一次産業の担い手確保戦略について。
- ③ 福祉優先の具体策について。
- ④ 相互扶助を基本としてコミュニティの実現について。

答 町長

① 景気の動向に影響される法人町民税が落ち込んでいる中、町税全体が、横ばいの状況は施策の成果だと思ふ。

- ② 県、JAと協力し、体験農園を実施するなど、新規就業支援の誘導を積極的に展開している。
- ③ 今後は健康維持対策に力をいれていきたい。
- ④ 仕組みとして、ある程度の地域内で、自らの課題を克服できる組織づくりに取り組むたい。

質 限界集落に対する対策は

答 具体的、総合的に取り組む



限界集落のひとつ大野菰原地区

質

過去、町内の限界集落について、提起がなされてきた。その度、「検討する」という答弁であった。

- 本課題は早急に手をつたう必要がある。
- ① 3点について尋ねる。
- ② ①本町で限界集落の解決すべき課題は何か。
- ③ その対策方針はどういうものか。
- ④ これまでの検討経過、及び実現のための壁は何であるかを示してほしい。

答 町長

- ① 高齢化所帯の増加は、集落自体の機能が衰退し、生活道路、農業用水など社会資本の管理能力の低下や耕作放棄地を増加させる。多様な福祉サービスとの要請、移動手段の確保などが課題となる。
- ② 総務課を窓口として、地域の課題に具体的な施策をもって対応していく。
- ③ 特効薬はなく、総合的に施策展開を図る必要がある。

研修報告

松山市で学んだ 地域振興は 市民参加

■総務厚生常任委員会

総務厚生常任委員会は、議会閉会中の所管事務等の調査事項8件のうち、高齢者、障害者医療福祉、地域振興及びまちづくりの3項目を主テーマに、10月28日から30日までの3日間の日程で、愛媛県松山市と伊方町を訪問し、視察研修を実施した。

松山市では、家庭的な生活環境を特徴として認知症高齢者をサポートする、グループホームが数多く運営され、その運営状況をより詳しく調査することができた。

また、従来からの「温泉」という観光資源の活用のみならず、市全体を博物館化する



佐田岬に連なる風力発電所を視察する委員

フィールドミュージアム構想により、史跡や施設をネットワーク化し、「坂の上の雲」の物語とマッチングさせたプラスαのまちづくりを演出している。

伊方町では、原子力発電所誘地による電源三法交付金を活用した施策を展開済みであり、平成の大合併によって、3町が新伊方町となり、電源交付金隣接町配分の経緯調査ができた。風力発電所施設がすでに60基建設稼動中で、観光資源とし

て活用した地域振興の検証を視察した。

特筆すべきことは、交付金頼みの施設建設はあくまでも慎重にすべきで、交付金配分が決まるまでには地域振興整備計画を含め、重要事項を詰めておく必要があることだろう。

また、松山市のフィールドミュージアム構想は、十分な市民参加の活用状況が見受けられる。計画段階からの市民参加によるものが大きいと感じた。

広報誌づくりへ研修をつむ

■熊毛郡議会広報連絡協議会

平成21年10月23日、平生町役場で熊毛郡議会広報連絡協議会研修会が開催された。

本町の広報広聴調査特別委員会委員5人が出席した。

この連絡協議会は、熊毛郡内3町の議会広報誌づくりの技能向上、読まれるための広報誌

を旨とした情報交換を主目的に、毎年各町持ち回りで開催されている。

研修では、各議会の広報誌をもちより、誌面の色づかい、見出し、レイアウト等記事の構成から写真の撮り方まで自由に意見を交わり、読まれる広報誌づくりへの研修を積んだ。

新しい広報の あり方を学ぶ

■町議会広報研修会

山口県町議会議長会主催による、平成21年度町議会広報研修会が、11月20日山口市で開催された。

研修では、議会広報誌の必要性を、講師は「専門家」「地域の住民」という二つの立場から述べられ、発信者側の意識改革、住民との双方向伝達、参加意識の確保が重要であることを強調された。

議会広報誌は、議会と住民の唯一のコミュニケーション



セントコア山口で新しい広報のあり方を学ぶ広報委員

ーションツールである。一方通行的となりやすい議会広報のあり方は、今後の課題でもあろう。

研修の成果を、誌面づくりに活かしていきたい。

投稿コーナー

地球と自然を敬い
共に進化
しましょう

曾根小山 和田康恵

今、地球と人類は宇宙の仕組みの中で次なる進化へと向かっており、2012年の冬至は大きな変換点となるそうです。

金と物を求めた20世紀までの文明は終わり、変化“の大波の中にあります。

これまで一部の人間だけの利益や人間だけの都合で、自然や他の生物を犠牲にしてきたことを反省し是正させられています。

力に依存した甘えの構造は考え直され一人ひとりが自立した意識を持ち、人と人と、人と自然界とのつながりを取りもどし民族を越えて認め合い、地球人



類として共に進化していくのが21世紀だといわれます。進化とは心の質を高めることであり、他の生物への愛を育むことです。土火水風空気は地球万物の生命線です。古の日本人は、土と水を汚さない生活を守っていました。次なるステップへの情報だと思えます。

原稿募集

議会のこと、我が町自慢、つれづれに思うこと
何でも結構です。

- ・字数 400字以内
- ・締切日 平成22年3月31日
- ・提出先 平生町役場議会事務局
議会広報担当者

紙面の都合で一部変更することもあります。ご了承ください。掲載文には薄謝を差しあげます。

議会の動き

MONITOR

(H21・9/14、H21・12/8)

- 9月14日、25日 第6回定例会
- 9月14日 議会全員協議会
- 9月25日 議会広報広聴調査特別委員会
- 9月29日 議会広報広聴調査特別委員会
- 9月25日 議会運営委員会
- 11月24日 総務厚生常任委員会
- 11月25日 産業文教常任委員会
- 11月26日 議会運営委員会
- 11月30日 第7回臨時議会
- 9月30日 山口県町自治研修会(山口市)
- 10月14日 議会広報広聴調査特別委員会
- 10月28日、30日 総務厚生常任委員会視察研修(愛媛県)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年も、厳しい寒さのうちに新年を迎えました。昨年、米国発の経済危機に世界中が翻弄された年でした。

当初、日本経済は世界の国々の中で比較的ダメージが少ないといわれておりましたが、結果的には、回復の速度は他の先進諸国と比べると決して早くはないようです。私たち日本人は良きにつけ悪きにつけ、過剰に反応してしまうためではないでしょうか。

今、日本はデフレに向かって進んでいるといわれています。これも私たちの気持ちが過剰に萎縮して、経済が停滞してしまったためではないでしょうか。

昨年は新しい政権が発足して、今年から本格的に始動する年です。国民の気持ちを萎縮させることなく、希望の持てるよう主導して欲しいと思います。

田中 稔